

### 図書館 開館15周年記念 特別展「つらつら椿」(渡邊武 コレクション)



1月7日(金)～29日(土)  
(月曜・祝日休館)  
午前10時～午後5時

図書館研修室(入場無料)

開館15周年を記念して、図書館所蔵の椿に関する「渡邊武コレクション」のなかから、書や絵画、陶磁器、染織など約80点を展示します。

主な展示品には、棟方志功や川端康成が渡邊武氏に贈った椿についての書簡、また13代今泉今右衛門の色銅鳥椿絵花瓶、稲垣稔次郎の浅葱地椿文着尺、さらに高級油「椿油」の壺、椿や小鳥を描いた椿小鳥文長崎ギヤマン徳利などがあり、数々の逸品を展示します。

### 記念講演会「日本文化と椿」

迎春・吉祥・長寿・縁結・除厄・尚武の花木

日時 1月23日(日)午後2時～

場所 文化資料館研修室(入場無料)

講師 薬学博士 渡邊武氏

### つばき(椿)の写生会

日時 1月15日(土)・29日(土)午後1時～4時

場所 文化資料館研修室(入場無料)

■対象 市内の小学生 ■その他 ○写生会に必要な画材の内、画用紙は図書館で用意します。絵の具などはご持参ください。○参加者には参加賞を贈ります。○提出作品は、後日図書館内に掲示し、入選作品には記念品を贈ります。

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

### 文化資料館 お正月のミニ展示 お祝いの膳と椀展



1月5日(水)～2月13日(日)  
午前10時～午後6時  
(入館は午後5時30分まで)

文化資料館ラウンジ(入館無料)

新しい年のはじまりを、普段は使わない晴れの日のためのお膳やお重でお祝いしたご家庭も多いことでしょう。新年の資料館でも、普段は収蔵庫のなかで眠っているお膳やお椀を展示して、皆様にご覧いただくことにします。

お問い合わせ 文化資料館 ☎931-1182

### 年始の業務案内

■1月4日～ 市役所 ■1月5日～ 市民会館・中央公民館、市民体育館、市民温水プール、福祉会館、老人福祉センター、第1・第2老人デイサービスセンター、保健センター、図書館、文化資料館、寺戸公民館、各地区コミセン  
■1月6日～ 物集女・森本・鶏冠井・上植野公民館  
■1月8日～ 天文館

【燃えるごみの収集】 1月6日～

新しい世紀は知恵の時代ともいわれ、明るく前向きに知恵を出し合って果敢に挑戦すれば、現下の厳しい状況も克服できるものと確信しております。「やさしくたくましく」地球時代の京都府づくりに向け、府民の皆さまとともに希望を持って新世紀の扉をひらくことができるよう邁進してまいります。

新年にあたり、皆さまの変わらぬご支援をお願いいたしますとともに、ご健勝、ご多幸を心からお祈りいたします。

大賞  
(向日市長賞)



「熱演」大川博さん(長岡京市)の作品



「かくや姫」森鼻典正さん(京都市西京区)の作品

推薦  
(向日市長賞)

- 大賞(向日市長賞) 「熱演」大川博さん(長岡京市)
- 推薦(向日市商工会長賞) 「かくや姫」森鼻典正さん(京都市西京区)
- 特選 「茅輪祭り」西川由佳子さん(茨木市)、「御火焚祭」戸田米一さん

- 入選 「向日神社桜まつり」吉田成一さん、「向日市まつり野菜市」岡田順子さん、「街道を行く」阿部太郎さん、「家内安全」吉永弘弘さん、「コンヒネーション」大川博さん
- 佳作 「雅」山本孝太郎さん、「楽しい一日」能瀬光男さん、「輝く笑顔」余田功さん
- 島本町、「竹林の姫ヒオーギ」小川康介さん(京都市西京区)、「かくや姫行列」吉永弘弘さん(京都市山科区)、「かくや姫行列」下村壽さん(向日市鶏冠井町)、「朝光の竹林」小川田鶴子さん(京都市西京区)

特選



向日市ふるさと産品推進協議会長賞 「茅輪祭り」西川由佳子さん



向日市民憲章推進協議会長賞 「御火焚祭」戸田米一さん



京都新聞社賞 「かくや姫行列」下村壽さん



京都中央農業協同組合向日支店長賞 「竹林の姫ヒオーギ」小川康介さん



社団法人京都府観光連盟賞 「かくや姫行列」吉永弘弘さん



富士写真フィルム賞 「朝光の竹林」小川田鶴子さん

### 第3回観光写真コンテスト入賞作品展

1月7日(金)～29日(土) (月曜日休館)  
午前10時～午後6時

文化資料館ラウンジ

入館無料

### 写真家 山本建三先生 講演会 「風景写真について」

1月22日(土)  
午後2時～4時

文化資料館研修室 入場無料

お問い合わせ 産業振興課(内線239)  
申込みは



京都府知事 亀巻 一

平成十二年知事年頭あいさつ  
新たな千とせ目(ミレニアム)を迎えて

府民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

今世紀も本年一年を残すのみとなりましたが、まさに我が国は少子・高齢化や経済のグローバル化などの進展により、社会経済システムの広範な分野で大転換期の真つただちにあるといえます。今年四月からは地方分権が本格的に進展するほか、介護保険制度も新たにスタートしようとしています。

長引く不況は、回復の兆しが見えたといわれてはいるものの、地域の産業・経済・社会に大きな影を落としています。京都府としては、伝統産業をはじめ中小企業の皆さんへの積極的な支援など、引き続き懸命に不況・雇用対策を展開し、一日も早く明るい21世紀への展望とともに築いてまいりたいと思っております。

また、京都府の財政も不況の影響により、「非常事態」ともいえる厳しい状況に陥っています。この苦境からの脱出に向け、私としては、府民の皆さまに十分に状況を説明し、ご理解を得ながら財政の健全化に向けて全力をあげて取り組んでまいりたいと思っております。

さて、今年20世紀を締めくくる年であると同時に、新たなミレニアム(2000年代)の始まりでもあります。京都府にとりましても、今年21世紀の京都府の姿を示す、新しい総合計画「21世紀・地球時代の京都ビジョン」を取りまとめる年でもあります。

総仕上げの時期を迎える第4次京都府総合開発計画では、京都縦貫自動車道などの道路網や昨年電化・高速化の実現をみたJR舞鶴線などの鉄道網、下水道等の社会基盤の整備をはじめ、関西文化学術研究都市建設などのプロジェクトの推進、保健・福祉、教育、農林水産業の振興やベンチャー企業の育成などの産業振興に努め、ゆとりと活力にあふれた安心・安全な京都府づくりを目指してまいりました。また、この間の社会情勢の変化に伴う新たな課題にも積極的に対応し、とりわけ地球環境問題については、環境先進地・京都としての高い評価を得てきたところでもあります。本年十月には「第20回全国豊かな海づくり大会」が網野町で開催されますが、水産業の振興とともに海と海を取り巻く山や里の環境保全を全国に訴えることとしております。